

議 員 発 議 川

- 全会一致**
- 平成22年度地方財政計画・地方交付税総額を確保すること
 - 国・地方の税収配分5対5を実現する税源移譲、地方消費税の充実
 - 地域活性化・雇用等臨時特例費など恒久的に取り入れ雇用対策の環境整備を行うこと
 - 景気対策で拡大する公共事業の地方負担を増加させないよう財政措置を講じること

全会一致

平成22年度の地方財政予算全体の安定的確保に向け、政府に早急な対策を求める。

提出者：松本彰夫
賛成者：村上克朗

地方財政の充実・強化を求める意見書

国や県に

意見書を提出しました

全会一致

子宮頸がんの予防措置実施の推進を求める意見書

提出者：寄定秀幸
賛成者：小川清治

政府はワクチン接種と予防検診により、子宮頸がんの発症を防ぐための措置を実施されること。

- 子宮頸がん予防ワクチン接種実施の推進
- 子宮頸がん予防検診（細胞診・HPV検査）実施の推進
- 子宮頸がん及び子宮頸がんの予防に関する正しい知識の普及、相談体制の整備



油木中学校体育祭

追跡 ありやあどうなった?

今はどうなっているか？追跡しました

進捗状況

現在8人の方が認定されています。8人とも現在は農業の各分野にわたり研修・技術取得が中心となっています。
新規就農支援後には神石高原町に新たな認定農業者が誕生予定です。
今後多くの若い人が農業に従事していただきたいものです。

新規就農者支援事業が平成21年度よりスタート

新規就農者一覧

(平成22年9月30日現在)

油木地区	新規就農者	2名 (男—2名、30歳代と40歳代)
	交付開始日	平成21年7月～ (2名)
	主要作物	野菜、ブルーベリー、水稻、ぶどう
神石地区	新規就農者	3名 (男—3名、30歳代2名と20歳代1名)
	交付開始日	平成21年7月～ (1名)、平成22年4月～ (1名)、平成22年5月～ (1名)
	主要作物	野菜、水稻、畜産 (和牛)
豊松地区	新規就農者	3名 (男—2名、20歳代と30歳代、女性—1名、20歳代)
	交付開始日	平成21年7月～ (2名)、平成22年4月～ (1名)
	主要作物	野菜 (トマト等)、水稻

元気に頑張る新規就農者のみなさん (順次ご紹介します)



大迫哲也さん (油木)



永井進悟さん (豊松)



伊勢村徹さん (神石)

新規就農者支援事業とは

- 〈新規就農者とは〉
- 農業以外の仕事に従事していた者で、新たに就農した者
 - 就学していた者で、新たに就農した者
 - 集落法人等に雇用され、新たに農業労働を行う者
- 〈支援金額は〉
- 支援金は、認定のあった日の翌日から支給する
- 最初の一年 十万円/月
二年目の一年 七万円/月
ただし、支援金返還条件あり
- 〈条件は〉
- 認定された後引き続き10年以上就農出来る者
 - 個人申請の場合、就農5年後の目標農業所得350万円以上の営農計画書提出
 - 農業法人等の場合、採用又は研修雇用が明確にした営農計画書提出
 - 町内に在住し、申請時に18歳以上50歳以下の者

神石高原町地域医療を見守る特別委員会からのお知らせ

神石高原町の医療を考える集いの案内

全国的な医師不足の中、町立病院の永続的かつ安定的な運営を図り、住民の健康と安心を守るため、真に住民が望む病院として、これからの「神石高原町立病院のあり方」を考えることを目的とし、「神石高原町の医療を考える集い」を開催します。

開催日時

平成23年1月21日(金) 16時から

会場

三和の森リゾート&カンファレンスセンター

ぜひ、ご参加を!